

(様式第2(四))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

評価に関する情報

4 / 5

識別番号・報告回数		B-08028091	第3報	一般的名称		ザナミビル水和物		該当なし		
医薬品を入手した国 (承認国)		医薬品販売名 (Lot)	一般的名称	医薬品に対して取られた処置	開始日	終了日	投与開始から発現までの時間間隔	投与終了から発現までの時間間隔	再投与による再発の有無	再投与により再発した副作用名
1.	日本 (日本)	リレンザ	ザナミビル水和物	投与量変更せず	09/01/30	09/02/03				
2.		ペリアクチン	塩酸シプロヘプタジン		09/01/30					
3.		アスベリン	ヒベンズ酸チペピジン		09/01/30					
評価対象となる副作用/有害事象名			評価の情報源		医薬品と副作用/有害事象の因果関係 (評価方法)		評価結果		医薬品に関するその他情報	
1.	異常行動 痙攣 意識レベルの低下		報告者 報告者 報告者				否定できない 否定できない 否定できない		1. リレンザ: 2. ペリアクチン: 3. アスベリン:	
2.										
3.										
報告された死因					剖検		剖検による死因			
							MedDRA		Version (12.0)	

(様式第2(五))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

母子に関する情報

5 / 5

識別番号・報告回数		B-08028091	第3報	一般的名称	ザナミビル水和物			該当なし		
関連報告番号				親の年齢	親の身長 cm	親の体重 kg	副作用／有害事象名 異常行動、 異常行動 痙攣、 痙攣 意識レベルの低下、 意識レベルの低下			
親の略名	親の性別	最終月経日								
曝露時の妊娠期間				発現時の妊娠期間						
親の関連する治療歴及び随伴状態					親の関連する過去の医薬品使用歴					
原病	開始日	終了日	備考	医薬品名	開始日	終了日	使用理由	副作用 (発現した場合のみ)		
親の関連する治療歴及び随伴状態 (副作用／有害事象を除く)										
					MedDRA		Version (12.0)			

127

(様式第2(一))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

1/5

識別番号・報告回数	B-08028347	第1報	関連報告番号		重篤	医学的確認	死亡日		機構処理欄 新医薬品等の区分 該当なし
最新情報入手日	2009年02月05日		第一報入手日	2009年02月05日	死に至るもの 生命を脅かすもの 入院又は入院期間の延長が 必要なもの 永続的又は顕著な障害・ 機能不全に陥るもの 先天異常を来すもの ◎ その他の医学的に重要な状態	報告された死因(死亡の場合)			
副作用	15日	身長 cm	過去の副作用歴	原疾患・合併症・ 既往歴					
発現国(情報源)	日本(日本)								
患者略名		体重 Kg							
性別									
年齢	小児		曝露時の妊娠期間						

医薬品情報

販売名	一般名	被疑薬	経路	剤型	投与量		投与期間		医薬品使用理由
					投与量/回	回数	開始日	終了日	
リレンザ	ザナミビル水和物	S	吸入	INH	(投与情報不明)				

副作用/有害事象

重要性	副作用/有害事象名 (MedDRA-PT)	副作用/有害事象名 (MedDRA-LLT)	持続期間	発現日	転帰日	投与開始からの 時間間隔	最終投与からの 時間間隔	転帰
	転倒・転落 (倒れた) 多汗症 (汗をかいた) 意識レベルの低下 (意識が朦朧とした) 浮動性めまい (めまい) 譫妄 (うわごと)	転倒 発汗 意識レベルの低下 めまい感 譫妄						不 不 不 不 不

副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過

小学3年。学校で発熱。学校指定の病院でリレンザを処方され、病院でリレンザの使い方の説明受けながら吸入。直後、倒れ、汗をかき、意識が朦朧とし、めまい発現。「早く帰ろう」といつもと違う口調でうわごとのようなことも言っていた。倒れた時に、隣に母親がいなかったら頭を打っていたと思う。
しばらくして回復し、その後は食欲もあり平気。
その場で医師にリレンザを続けるほうがいいのか相談すると、夜続けた方がいいと言われた。

MedDRA

Version (11.1)

識別番号・報告回数	B-08028347	第1報	一般的名称	ザナミビル水和物	該当なし
担当医等の意見			報告企業等の意見		
未記載			情報が不足しており、事象と本剤との関連性を判断することは困難と考えます。本剤吸入直後発現しており、迷走神経反射であった可能性が考えられます。		
今後の対応					
今後とも、安全性情報の収集・伝達に努力し、同様の事象の発現状況のみて対処する所存です。					
送信者による診断名/症候群及び/又は副作用/有害事象の再分類			第一次情報源により報告された副作用/有害事象		
			倒れた、 汗をかいた、 意識が朦朧とした、 めまい、 うわごと		
累積報告件数・使用上の注意記載状況等					
<p>1. 使用上の注意の記載状況 意識レベルの低下、譫妄：(国内)記載なし。その他、重要な基本的注意として次の記載あり：因果関係は不明であるものの、本剤の使用後に異常行動等の精神神経症状を発現した例が報告されている。小児・未成年者については、異常行動による転落等の万が一の事故を防止するための予防的な対応として、本剤による治療が開始された後は、(1)異常行動の発現のおそれがあること、(2)自宅において療養を行う場合、少なくとも2日間、保護者等は小児・未成年者が一人にならないよう配慮することについて患者・家族に対し説明を行うこと。なお、インフルエンザ脳症等によっても、同様の症状が現れるとの報告があるので、上記と同様の説明を行うこと。/ (PDR) 意識レベルの変化、錯乱、異常行動、妄想、幻覚、激越、不安、悪夢等の譫妄/ (ABPI Data sheet) 意識レベルの低下、異常行動、幻覚および譫妄等の精神症状 重要な基本的注意：本剤投与後に失神やショック症状があらわれたとの報告がある。この失神やショック症状はインフルエンザウイルス感染症に伴う発熱、脱水等の全身状態の悪化に加え、本剤を強く吸入したこと、または長く息を止めたことが誘因となった可能性がある。</p> <p>2. 累積報告件数 意識レベルの低下：(国内)2件(今回の報告を含む)/ (外国)0件 譫妄：(国内)9件(今回の報告を含む)/ (外国)1件</p> <p>3. 報告者(消費者)の協力が得られず詳細情報入手不能</p>					
引用文献			資料一覧		
			MedDRA		Version (11.1)

(様式第2(二))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

2 / 5

識別番号・報告回数	B-08028347	第1報	一般的名称	ザナミビル水和物	該当なし
引用文献			資料一覧		
				MedDRA	Version (11.1)